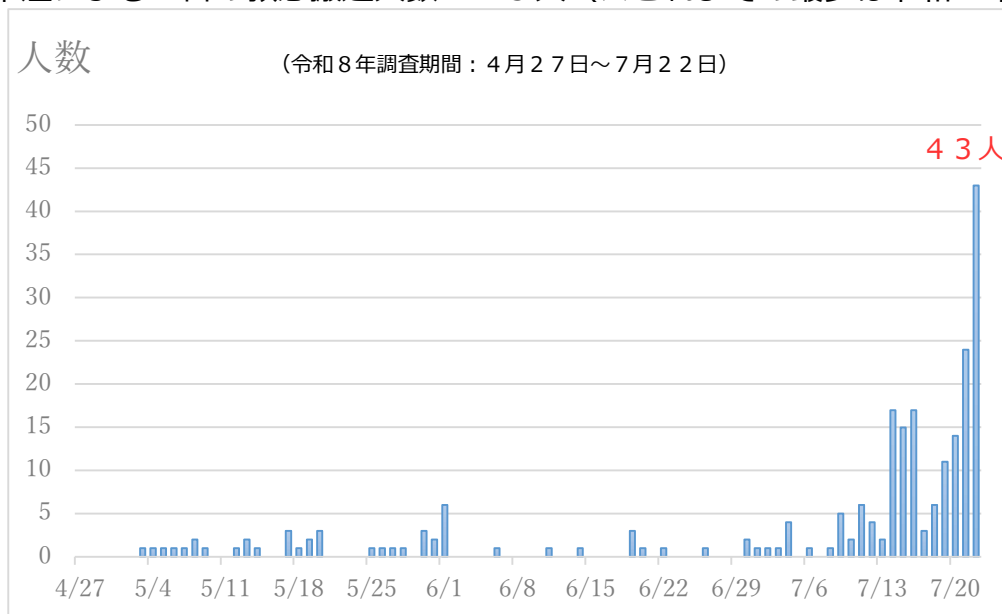


熱中症による救急搬送者が過去最多となりました

7月22日（水）、川崎市内における熱中症による1日の救急搬送人数が43人（速報値）となり、現在の集計方法となった平成26年以降で過去最多となりました。また、本年は重症者が既に7名発生している状況です。気温の高い日が引き続き予想されることから、熱中症のリスクは今後も高い状況が続くと見込まれます。市民の皆さまには、暑さを避ける行動やこまめな休憩を心掛けるなど、十分な対策をお願いします。

1 概要

熱中症による1日の救急搬送人数 43人（※これまでの最多は令和4年の37人）



（令和8年中 熱中症に伴う救急搬送人数の日別推移）

2 熱中症にならないためのポイント

- （1）体をしめつけない涼しい服装を心がけましょう。
- （2）こまめに水分・塩分を補給しましょう。
- （3）炎天下での無理な運動などは控えましょう。
- （4）室内では温度をこまめにチェックし、エアコン等で28℃を超えないようにしましょう。

熱中症の予防は川崎市のHPから御確認ください。



<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/22-21-0-0-0-0-0-0-0.html>

問合せ先

川崎市消防局警防部救急課 近藤

電話（外線）044-223-2621

（内線）48501